

# 北陸先端科学技術大学院大学

## ○ 産学官連携体制図

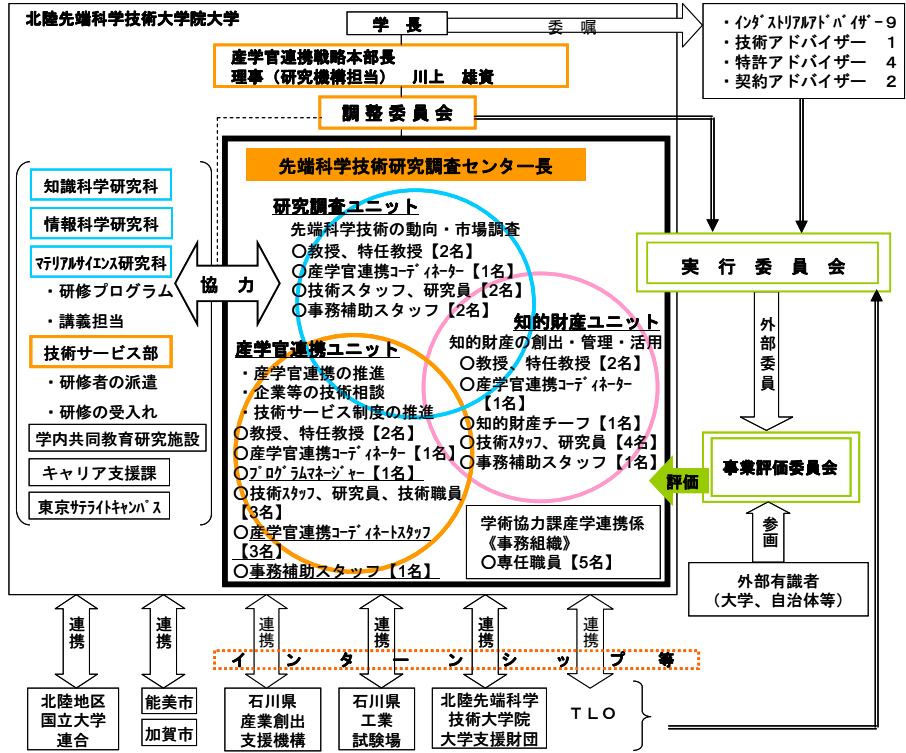
大学等名 : 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学

本学では研究ポテンシャルを知的財産として顕在化させ、技術移転・産学連携を促進していくため、平成17年9月に、産学官連携戦略本部を設置し、理事（研究機構担当）・副学長の統括による全研究科との一体的体制を整備した。

この産学官連携推進本部において産学官連携活動の中核組織の役割を担うのが、調査センターであり、各研究科、内部組織と一体となり本プログラムを推進している。

このため、調査センターの有する研究調査、産学官連携、知的財産の3つの機能を複合的に活用した集団指導制としている。

また、実行委員会を設置し、学外からの意見、協力を受け入れる体制を整えている。



## ○ 成果事例

### 産学官連携活動に携わる若手専門人材の育成

大学等名 国立大学法人  
機関名称 北陸先端科学技術大学院大学

#### 要約

大学の持続的な産学官連携活動を支えるために必要な若手専門人材の育成を図ることとした。プログラムでは、先行事例調査、アンケート調査、訪問調査等により国内外の関連情報を体系的に収集、分析するとともに、委員会を設置し、学内のほか学外有識者、企業関係者から意見を聴取し、研修プログラムの内容を検討、試行した。具体的には、学内外の「座学等」、他大学、試験研究機関、民間の産学官連携推進機関、企業における「インターンシップ」及び調査センターにおける「OJT」を絡めて、専門的知識の修得と実践能力の向上を目指した。また、シンポジウム、セミナーの開催や、専用のホームページを開設し、情報の共有と発信を図った。

#### 研修の推進及び成果

##### 【研修の段階設定】

各レベルの修了毎に研修生の個別面談を実施し、研修成果を確認、検証の上、次段階の研修へステップアップさせた。  
初年度 基礎（レベル0）：素養、基礎知識の修得  
基礎演習（レベル1）：実践的講座等の実施  
発展（レベル2）：実践活動、インターンシップ  
2年度 発展演習（レベル3）：長期インターンシップ

##### 【研修生の能力認定】

知的財産管理技能検定 2級合格1名、3級合格2名

##### 【研修の拡大】

調査センター主催のセミナーを公開とし、近隣の研究機関等から参加者を受け入れた。

##### 【産学官連携人材育成セミナー】

先端科学技術を支える技術職員の自己啓発及び相互研鑽に関する情報交換を行った。  
平成22年1月28日  
キャバレッジセンター東京  
参加者95名

#### 座学等

##### 専門知識の向上

- 学内における講義等  
国際特許法、技術経営入門、知的財産セミナー、競争的研究資金制度と獲得実践セミナー等
- 学外における座学  
特許情報検索講座、農工商連携等人材育成講座等
- 学外における情報収集活動  
日本知財学会、知的財産権制度説明会、産学連携学会等

##### 連携機関

- 石川県立大学 産学官連携学術交流センター
- 石川県工業試験場
- (財) 石川県産業創出支援機構
- NRIサイバーパテント(株)

#### インターンシップ

##### 実践的能力の養成

- 知的財産管理に関する実務  
実施機関：NRIサイバーパテント(株)
- コーディネート業務に関する実務  
実施機関：石川県立大学、(財) 石川県産業創出支援機構
- 計測機器等の使用及び技術相談  
実施機関：石川県工業試験場

#### OJT

##### 実務による実践能力の育成

- 知的財産関連業務  
調査センターにおいて、IP業務講座で学内における知的財産の創出・活用について学ぶとともに、特許連絡会で特許案件の審議等を経験した。
- コーディネート業務  
本学配置の文部科学省産学官連携コーディネーター等の補助業務として、本学若手教員の研究を紹介する戦略ミーティングを企画、運営し(9回)、その後のフォロー活動を実施した。また、各種展示会等で、本学展示ブースにおいて説明、相談等を担当した。(産学官連携推進会議、組込み総合技術展等、計7回)
- 技術相談等の業務  
技術サービス部において、技術相談等を実施した。
- 地域との連携  
大学周辺地域の各種団体の交流を図る「ISP-Community Net」を企画、運営し、地域の親睦と活性化を推進した。